



地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所
経営企画室推進グループ 担当：小林、舘
TEL：072-979-7070 FAX:072-956-9790

プレスリリース

平成 27 年 4 月 28 日 14:00

河南記者クラブ 会員各位

経験豊かなスタッフが農林漁業者の 6 次産業化をサポートします！

(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所は、大阪府内の農林漁業者等の新商品開発や販路開拓を支援する「大阪産（もん）6次産業化サポートセンター」（以下「サポートセンター」）の業務を今年度、大阪府から初めて受託し、その運営に取り組めます。

サポートセンターには、府内の農林漁業について専門知識を持つ企画推進員を配置し、個々の農林漁業者等の意向を聞き、課題解決し、新商品開発など6次産業化事業につなげていきます。

また、必要に応じて中小企業診断士、デザイナーなどの専門家（6次産業化プランナー）を派遣し、プロの視点から売れる商品づくりに向けたきめ細かい支援を行います。

さらに個別相談以外にも、研修会や商談会、異業種とのマッチングなど多彩な取り組みを実施する予定です。

大阪産（もん）の6次産業化に関心のある皆様のご相談をお待ちしています。

- ◆名称 大阪産（もん）6次産業化サポートセンター
- ◆所在地 羽曳野市尺度442
地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所
経営企画室 推進グループ内
- ◆連絡先 電話 072-958-6545
FAX 072-956-9790
お問い合わせフォーム
<https://www.kannousuiken-osaka.or.jp/contact/12/>
- ◆HPアドレス <http://www.kannousuiken-osaka.or.jp/6jika/>
- ◆相談窓口 平日の午前9時から午後5時30分まで
土日祝日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）を除く

【6次産業化とは】

- 1次産業の担い手である農林漁業者が、流通業者、食品事業者等の2次、3次産業の様々な事業者等と連携しながら、その価値を高め、消費者や外食産業、量販店等の実需者に提供する取組。
- 第1次産業が2次、3次の事業に取り組むことから、 $1 + 2 + 3$ （あるいは $1 \times 2 \times 3$ ）で6になるという造語。

<サポートセンター業務のイメージ写真>



個別相談の実施



研修会(商品PR用ポップづくり)の開催